



Johnson Matthey

# News Release

For immediate release

**自動車触媒向けや産業用需要は引き続き堅調であるものの、一次供給と二次供給を合わせた総供給量の伸びは期待できないため、2016年のプラチナ市場は四年連続で供給不足となろう。**

**2016年のプラチナの供給不足幅は26.8トンになる見込みである。**

2016年の南アフリカからの供給量は減少するものと考えられるが、自動車触媒や宝飾品のリサイクル量が増加する事によりその減少分はほぼ相殺され、総供給量は昨年と同程度になると予想される。

今年から Euro 6b 規制がヨーロッパで販売される全ての新車で適用されるようになるため、自動車触媒向けのプラチナ需要は2%近く増加し108.7トンになるであろう。世界の経済成長は減速しているものの、化学やガラス部門での生産能力拡大を受け、自動車触媒を除くその他の産業用需要は10%近く増加する見込みである。中国国内で製造される宝飾品向けプラチナ需要は2015年の減少から回復する見込みで、世界全体における宝飾向けプラチナ需要は91.0トンに上昇するだろう。現物投資需要は減速すると思われるが、日本の投資家による買いは力強く、全体で見れば現物投資需要は10トン程度の買い越しとなろう。

**2016年のパラジウム市場は26.1トンの供給不足になるであろう。**

パラジウムの一次供給量は僅かに減少して198.8トンになるが、自動車触媒のリサイクル量が増加する事により、鉱山からの一次供給とリサイクルからの二次供給を合わせた総供給量は昨年から僅かに増加し280.6トンになると予想される。

ガソリン車の生産台数は世界的に増加するため、自動車触媒向けの需要は再び増加し、241.2トンになるであろう。自動車触媒と産業用、宝飾品を合わせた需要は初めて1000万オンス(311.0トン)を超えると見込まれる。上場投資信託(ETF)の売りは減少すると思われるが、現物投資需要全体ではおそらく売り越しのままであろう。

---

PGM Market Report May 2016 の全文は2016年5月16日英国時間午後2時より  
[www.platinum.matthey.com/services/market-research/pgm-market-reports](http://www.platinum.matthey.com/services/market-research/pgm-market-reports) からダウンロード可能です。

PGM Market Report には白金族市場に関するより詳細なデータ、分析、解説が掲載されています。プラチナ、パラジウム、ロジウムに関しては国別の供給量と用途別の需要が、ルテニウムとイリジウムに関しては用途別の需要が掲載されています。掲載されている数値は過去5年間の動向と我々の今年の予測になります。情報は半年ごとに、5月と11月に更新されます。

Follow us on



@PMMJM



PMM JM